

第6次日進市総合計画第2回策定市民ワーキンググループ

開催報告

第6次日進市総合計画第2回策定市民ワーキンググループを12月15日、市役所で開催しました。このワーキンググループは市のまちづくりの指針となる「第6次日進市総合計画」の策定に向けて、市民の皆さんが多様な意見を交換する場として開催するものです。

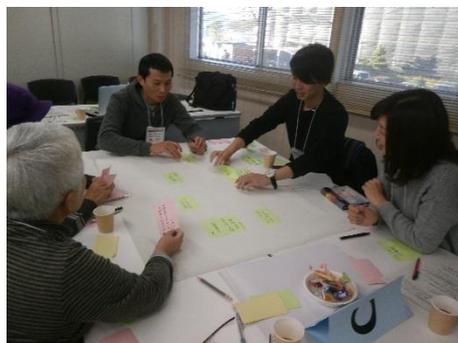
今回は、日進市総合計画審議会の委員である齊藤由里恵様（相山女学園大学准教授）を講師としてお招きし、これからの行政経営とまちづくりについて、ミニ講義をしていただきました。現役世代が減少し、まちの財源が限られていく時代においては、これまで以上に最小の経費で最大の効果を出す必要があります。そのためには固定観念から脱却し、行政も市民も知恵を絞って、「縮充（縮減＋充実）」を目指すことが大切であるというお話でした。

その後の意見交換では、メンバー同士で共感できたことやもっと知りたいことを話し合い、最後に講師と質疑応答を行って理解を深めました。



ワーキングの様子

↑ トイレtpペーパーも
縮充への一歩に



↑ 齊藤先生撮影の
「今日の1枚」

メンバーの声（アンケートから抜粋）

- 改革の芽を育てる場造りの大切さを学んだ。
- 民間の強い所、行政の強い所、お互いの得意分野を生かして、日進をワクワクするまちにできたらミライも楽しい日進になる。
- 市としてのビジョンが大事だと思った。
- まちづくりを考えるといろいろな方面から見る必要があるという事がわかりました。
- 市民運動している人の講義も聞きたい。

齊藤先生を囲んで記念撮影



事務局である企画政策課では、策定市民ワーキンググループの開催の様子についてお知らせしていきます。

策定市民ワーキンググループは見学自由です。希望される方は当日会場へお越しください。なお、大声でのおしゃべりや無断撮影などはお控えいただきますよう、ご協力をお願いいたします。